



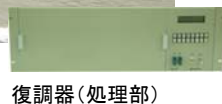
集合住宅へのQCAST®応用

耐震偽造問題で揺れるマンション…住民の方々の不安はつりまします。緊急地震速報により揺れる前に知らせることができれば、たとえわずかな秒数であっても危険から間一髪！逃れることも可能です。十分に訓練を積み、もし事前に大きく揺れることがわかっていた場合には怪我をする確率を80%減らせる可能性があるという研究も有るようです。亡くならないですむ方もできます。

QCAST®は、マンションなど集合住宅においても管理人室に設置して館内一斉放送で住民に知らせ、恐ろしい地震を迎え撃つ勇気を与えてくれるとともに、エレベータを自動停止して閉じ込め事故を大幅に減少させるシステムを構築することもできます。新しい防災対策の時代が気象庁緊急地震速報により始まっているのです。



センサ部



復調器(処理部)

水晶式水位計

水晶式水位計は水位による水圧をセンサ内にある水晶振動子で周波数に変換して、その結果を復調器で演算処理を行い、水位の計測をします。水晶振動子を使用しているので高精度、高信頼性であることが特徴です。このためダム水位計、ダム漏水計、河川水位計、河川流量計、潮位計など幅広い分野で活躍しています。

測定結果はデジタル(BCD、シリアル)、アナログ、プリンタ、メモリーカード等多様な出力形式を用意しており、ダム諸量計算用、現場記録用としてご使用頂いております。



明星電気の『山崩れ発生予知施設』大活躍！！！！

当社の山崩れ発生予知施設は、山間部の局地気象をリアルタイムに把握し土砂災害の警戒避難の警報を音声応答や大型表示により通報するシステムです。台風13号の接近に伴い、広島・呉地域に大雨・洪水警報が発令され、洪水・崩落の恐れが随所にあられ、当社の山崩れ発生予知施設が活躍致しました。



GSC開発風景

MAXIについて詳しくお知りになりたい方は、以下のJAXA-MAXIホームページをご覧ください。

<http://www-maxi.tksc.nasda.go.jp/>

世界最大の広視野カメラ JEM MAXI

JEM MAXIの名前は、JEM(Japanese Experiment Module)搭載の全天X線監視装置(Monitor of All-sky X-ray Image)を略して付けられたものです。MAXIは全天に散らばり激しく活動する天体をX線で見張る装置です。2008年度スペースシャトルで打上げられる予定で、大きさは2m x 1m x 1m程度、重さは約500kgです。現在PFMの組立が終了し、一次噛合わせ試験が終了したところです。今後、環境試験を経て全体の組立作業に移行します。

MAXIは、国際宇宙ステーション日本モジュール(JEM)の船外実験プラットフォームに取付けられます。国際宇宙ステーション(ISS)が地球を一周すると、ほぼ全天のX線イメージを撮ることができ、X線の強度変化を90分に1回の間隔で監視します。

MAXIにはX線検出器として大面積の比例係数管のGSC(Gas Slit Camera)とX線用のCCDカメラであるSSC(Solid-State Slit Camera)が搭載され、何れも明星電気で開発を担当しています。

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。